

池田市公共施設再整備事業計画（案）に対するご意見とそれに対する本市の考え方

1. 実施内容

趣旨

今後予想される人口減少、少子高齢化、厳しい財政状況や社会情勢の変化などに対応し、持続可能な市政運営と行政サービスの維持向上に向け、公共施設の質と量を見直しながら、中長期的に再整備に取り組んでいく必要があります。この度、将来の財政負担の軽減や利便性の向上、地域の活性化を目指し、今後の再整備の方針を定める「池田市公共施設再整備事業計画」を策定します。

つきましては、計画の策定に向け、広く市民等の皆様のご意見を伺うため、パブリックコメント手続を実施しました。

提出期間

令和7年12月19日（金）～令和8年1月9日（金）

提示資料

池田市公共施設再整備事業計（案）

2. 意見提出状況とご意見に対する本市の考え方

意見提出状況

提出者数 43名

提出件数 54件

パブリックコメントに対する本市の考え方

※ご提出いただいたご意見は、趣旨を変えない範囲内で文言の調整等をしているものがあります。

No.	ご意見の概要	本市の考え方
1	現在、アゼリアカルチャーカレッジにおいて講師をしており、受講者も非常に熱心であり、私もやりがいを感じており、是非、池田市の文化において欠くことができない存在なので、必ず残してほしい。お願いします。	今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。
2	講座が始まる前に、講座で使用する物品の訪問販売でお伺いしております。一度の売上は500円～2000円程度ですが、皆様が御高齢の為、お喜びいただいております。私共も、実際は、お伺いして赤字の部分が多いですが、少しでも運営の助けになればとの思いで続けております。講座の皆様には、お手伝い等も積極的に致しております。人の為と思ってここまでやってきております。継続されます事を心より願います。	
3	アゼリアカルチャーセンターと文化会館の統合ではなく現状の継続を希望します。文化会館との統合では、キッチン施設や小スペースの個室が確保できない可能性がある。長年地域のコミュニティの役割をはたしていた習い事の教室が淘汰されるのはもったいないと思います。	
4	池田アゼリアホールでの習い事で7年ほどお世話になっています。今回アゼリアホールが無くなるかもと聞きました。他の市からですが、このまま継続をお願いしたいです。よろしく申し上げます。	

5	<p>池田市公共施設再整備事業計画について、意見を述べさせていただきます。私は現在、アゼリアカルチャーセンターで講座を利用している市民です。この施設は、文化活動を通じて市民が継続的に集い、交流できる大切な場だと感じています。文化・音楽活動は、高齢者を含む幅広い世代の生きがいや健康維持、孤立防止にもつながっており、地域コミュニティの維持・活性化に大きく寄与しています。もし本施設が廃止・統合され別の場所となった場合、距離が遠くなることで利用の継続が難しくなります。車利用者にとっては駐車場代や部屋のレンタル代の負担増が考えられ、電車に通っている利用者にとっても、現在のように駅から近い立地は大きな利点です。現在のアゼリアカルチャーセンターは立地が良く、多くの市民が無理なく利用できている施設です。単なる集約や廃止ではなく、利便性と利用実態を踏まえた上で、存続・活用を前提とした再整備をご検討いただきたいと考えます。宜しく申し上げます。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
6	<p>アゼリアカルチャーを利用しており、こちらの建物が撤去されるとなると非常に困ります。財政難はいつも同じ、単に古くなったから、利用料が少ないから等の短期的な理由で、市民の文化的生活を排除するとは文教都市の池田市の名前が泣きます。今一度閉鎖的な空間で議論せず、オープンな議論が必要と思います</p>	
7	<p>老後の楽しみで歌を習っています。考え直して存続して下さい。お願いします。</p>	
8	<p>アゼリアカルチャーから突然、存続に関する話を聞き驚いています。長年、講座を利用させていただいているので存続を希望します。教室の消滅には反対です。</p>	

9	<p>私は難病を抱えており、14年前から音楽、13年前から語学のレッスンに通っています。これは将来しゃべれなくなるかもしれないので、リハビリを兼ねて通っています。以前は池田駅の近くのプライベートの語学学校に通っていましたが、車椅子になったため近くの今の施設に変わりました。施設がどこかに移転したり、なくなってしまうと不安です。遠くになると通うことができません。施設の存続を希望します。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
10	<p>カルチャープラザの文化会館への統合は反対。統合される場合でも途中閉館なく続けることができ、統合後も現在と同等の利用ができるようにしてほしい。(講座開設人数や受講料等)</p>	
11	<p>アゼリアカルチャーカレッジより、廃止の見当であるといきなり報告を受け驚いています。池田市の文化振興財団のひとつである団体がいきなりなくなるとは？行財政改革推進委員会での議論など行われている、そして検討されてきたとのこと。長らくこちらの施設を利用させていただき、なんとか継続して頂けないのか。運営の見直しを継続的にいき、補助金など財政的効率化をはかり、再検討して頂きたいと願います。財政危機を受け、行政改革をされている中、池田市が長く続けてこられた文化の継続をお願い致します。どうぞよろしく願いいたします。</p>	
12	<p>長年池田の町で暮らして来た私どもにとってカルチャープラザはコンサートやカルチャーで人と人を継ぐ憩いの場所でございます。どうぞこのまま使用できることを願います。</p>	
13	<p>長い歴史のある文化施設なのでぜひ残していただきたいと思います。</p>	

14	<p>カルチャープラザは利用しやすい施設です。まだ 1984 年（昭和 59 年）10 月 1 日で 40 年とのこと。あと 10 年以上はこの施設としては充分利用できることだと思います。事務局の対応も非常に良い。案内表示等や室内の設備もいきとどいてコロナの時の感染予防対策もよくして頂いて感謝している次第です。建物の継続まだ利用できます。池田市役所公共建築課のみなさま、ここで税金使用しないで下さい。そのためにもこの施設はいつ迄も残して下さい。祈願致します。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
15	<p>立派な建物の静寂の中、講座にて皆で学び楽しんでおります。長年、講師として伺うたびに建物の品格に驚かされています。他には見られません。さぞ当時は力を入れ建設されたことと思います。残念でなりません。今では絶対に無理ですね。受講生の皆さんも長く通われ、親しんでこられたこの場所が変わるということは、高齢になられ、変化に対応しにくいと思います。もう来られなくなると思います。是非、継続していただき、講師と受講生のご縁を大切にしていきたいと思っております。よろしくお願いたします。</p>	
16	<p>私はアゼリアカルチャーカレッジで講師をさせて頂いております。生涯教育センターとして設立されてから、今日に至るまで講座を通じて、地域の社会教育の一環であり、健康維持、人と人とのコミュニケーションの場として楽しく集えるよう務めさせて頂いております。高齢化が進む中、同施設で今迄通り続けていきたいと願っています。長年にわたり、アゼリアカルチャープラザに通って来られた人達から解散の文字を与えないでほしいです。池田市の施設だからこそ安心して参加できる場所をこれからも継続できる様、何とぞよろしくお願い申し上げます。</p>	
17	<p>アゼリアカルチャーカレッジの講座存続を切に希望します。</p>	
18	<p>現状維持希望です。</p>	

19	<p>この計画案の施設ごとの短期再整備方針によると、市民文化系施設のカルチャープラザは廃止の方針となっているようですが、否応なく高齢化が進む中で、介護費用を抑えるためにもカルチャープラザで実施されているようなサークル活動は、後期高齢者にとって、今後ますますその重要性が増してくると思います。現在の利用頻度に問題があるようであれば、広報の問題があると思いますので、運営方法含めた検討を行うべきで、この機能は、将来の経済的な負担を抑える意味でも残すべきで、廃止の方向は、間違っていると思われま。再検討いただきたく存じます。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
20	<p>私達夫婦は約 20 年、アゼリアカルチャーカレッジにお世話になっております。私達は和気あいあいと老化防止と健康の為、踊りを習っております。是非とも存続をお願い申し上げます。</p>	
21	<p>池田市立アゼリアカルチャープラザは、池田市民の芸術・文化・スポーツの中心活動場所であり、心身の豊かさや教養を身につける大切な場所です。その貴重な施設を廃館にしないでください。市民やそこで働いている人や講師の人達の生活や楽しみを奪う事になります。池田市立アゼリアカルチャープラザの存続を切に希望致します。カルチャープラザは、市民会館の改修に伴い、カルチャープラザの機能を統合するとの事ですが、是非とも今のカルチャープラザの内容（イケダ市民文化振興財団とアゼリアカルチャーカレッジ）をそのまま引き継いでもらいたいと思います。私は、カルチャープラザで講師をしています。改修中も統合後も、池田市民のために、講師を続けたいと思います。どうか、今のままの内容を引き継いで頂きたい。改修期間中にも活動が出来るように、ご配慮を頂きます様よろしく願い申し上げます。</p>	
22	<p>一階に和室があり広さも丁度よく便利に使わせて頂いています。駐車場も広く車で通うのにもとても利用しやすい場所です。</p>	

23	<p>本施設には本格的な茶室が整備されており、茶道教室の運営を通じて、日本の伝統文化を学ぶ教育の場として継続的に活用されています。生徒数は少人数ではありますが、礼儀作法や日本文化への理解を深める貴重な学びの機会となっています。茶道は年齢や世代を超えて学ぶことができる文化であり、子どもから大人、高齢者まで幅広い市民が参加可能な生涯学習・文化教育の場として意義があります。本格的な茶室は、学校教育や社会教育との連携、分解体験事業などにも活用でき、将来的には市内外の方々に向けた日本文化体験の場として観光資源となる可能性を有しています。茶会や体験講座等を通じて、市民同士の交流のみならず、市外からの来訪者との交流の場としても機能し、地域のにぎわいや文化的魅力の向上に寄与すると考えます。公共施設再整備にあたっては、利用者数や効率性のみで評価するのではなく、教育的価値、観光的可能性、地域交流への寄与といった多面的な観点から、当該茶室の存続および積極的な活用についてご検討いただきたいと考えております。長年培われてきた文化活動の拠点として、また将来に向けた地域資源として、この茶室が引き続き生かされることを強く希望いたします。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
24	<p>踊りを約30年続けている夫婦です。練習場が青年の家から文化会館へ変更を検討中と伺いました。その件に関して異議はありません。文化会館で大きな行事がある場合、駐車場が満杯になる可能性があります。その時には現在の駐車場を使わせていただけののでしょうか。踊りは身体も頭も使うので認知症予防に最高のスポーツとテレビでも紹介されていました。認知症以外にも転倒予防など、医療費削減にも貢献していると思われます。池田市のご支援を是非続けて下さることをお願い致します。</p>	
25	<p>ここが取り壊されて、私たちの学びの場、生き甲斐がなくなってしまう。みんなの喜びとなり、力となる施設がなくなると、私たちの喜びがなくなってしまう！是非ここを継続させてください！</p>	

26	<p>お話を聞いて大変ショックを受けました。自宅から近い所でのレッスン、とても助かっていました（語学講座受講中）。中にはお体の悪い方もおられ、どうなるかと心がいたみます。是非、是非、存続をお願いいたします。</p>	
27	<p>アゼリアで踊りの講座を受講しております。きっかけは年と共に衰えていく身体を楽しく維持していく方法として選んだのが始まりでした。実際に参加させて頂いて結構難しいですが、明るく楽しく何より先生のご指導がとても良く、お人柄にも魅力を感じ続けております。私の家からも近くて（歩いて10分度）とても便利なのがありがたく思っております。他の講座にもご縁がありますので、ぜひぜひアゼリアカルチャーの存続をお願いしたいと思っております。</p>	<p>今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>
28	<p>私は、カルチャープラザで開講している踊りの講座を娘とともに親子で受講している者です。カルチャープラザの講座は、小さい子どもや初心者からでも気軽に始めることが出来、経済的負担が比較的少ないながらも発表の機会も充実していて、大変ありがたく利用させていただいています。ところが先日、カルチャープラザを廃止するという池田市の計画を耳にしました。カルチャープラザの機能は文化会館に集約させるそうですが、集約後も文化会館の施設規模はこれまでと変わらないとも伺いました。この方針では、カルチャー講座の規模は縮小、あるいは廃止になるのでは、と不安に感じています。踊りは子どもの精神的・身体的成長にも大変良い影響を得られる習い事だと思っております。また、大人にとっても趣味に留まらず、健康維持促進にとっても有効であると考えます。もちろん、踊りに限らずとも、カルチャープラザには子どもから大人まで幅広い年齢層に向けた講座が多数あり、私と同じような考えで受講する方も沢山おられると思います。子どもや子育て世代の私達には少し敷居が高いと感じられる芸術文化体験も、気軽に触れることができるカルチャープラザの存在は大変有り難い存在だと思っております。どうか、このような場や機会を市民から奪わないでいただきたいと思い、意見させていただきます。よろしく申し上げます。</p>	

29	池田市立カルチャープラザを踊りのカルチャー教室で利用させていただいています。おけいこを楽しみにこられている池田市の生徒さんや、その他の市から来られている生徒さんのためにも存続を強く希望いたします。駅からも近いため、ご年配の方も利用しやすく、また、徒歩でこられる方や若い方なども利用しやすいので、この施設は残していって欲しいです。この施設には多目的ホール等、踊りの講座を行うのに最適な部屋がいくつもあり、今後も活用させていただきたいと思っています。	今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。
30	講座を受講しに来たら、当施設の再整備事業計画の話をして、突然聞かされました。ここのカルチャーがなくなることは、大変、困る事で、困惑しています。是非、存続できる方法を、検討ください。	
31	老化防止のためとネット社会にすこしでもついていくため、存続お願いします。	
32	いきなり聞かされてビックリしました。カルチャークラスなくなるのは困るので継続出来ること願います。	
33	池田市立カルチャープラザ内カルチャーカレッジに通っています。存続を希望します	
34	カルチャーが無くなるのは困ります。	
35	月に一回ですがカルチャーセンターでお世話になっております。皆さま楽しみに通っています。なくなると寂しいです。	

36	カルチャースクールを存続してほしいです。よろしくお願いします。	今回の計画において、カルチャープラザについては、施設を単に廃止するものではなく、市民文化会館の大規模改修を検討する中で、機能統合や集約・複合化を図り、これまでカルチャープラザが担ってきた機能については維持することを基本的な考え方としております。また、これまでカルチャープラザにおいて実施してきた各種事業につきましても、今後、具体的に事業を進める段階において、運営方法や内容等を含めて検討していくこととしています。いただいたご意見につきましては、今後の再整備に向けた検討の参考とさせていただきます。
37	アゼリアカルチャーセンターで2つの教室に通っています。老化防止の為に通い始めましたが今ではとてもいいお友達ができたと喜んでおります。日々新しい機能の使い方を教わったりしています。もう1つの講座は、なかなか初級の女性ばかりの教室を見つけるのは難しいです。高齢で遠くには通えないので存続していただけるとありがたいです。よろしくお願いします。	
38	池田市立カルチャープラザは「青年の家」時代から長く生涯学習の場として位置づけられ、年間約5000回の講座を実施、延べ約20,000人の方に受講いただくなど、大変多くの方々にご利用いただいております。また、利用者の年齢層も幅広く、未就学児を含むお子様から子育て世代、ご高齢の方々まで、様々な方のニーズに合った講座を手ごろな価格で展開させていただいております。しかしながら、この度の「池田市公共施設再整備事業計画（案）」では、カルチャープラザを廃止し、文化会館に集約・複合化する方針であり、しかも文化会館の延床面積は変わらないと発表されておりました。カルチャー講座を実施するためには、継続的に施設（部屋）を確保する必要があり、市民に公平性を持って施設を貸出する文化会館とは目的が異なるので、文化会館の現状のまま施設を併用することは無理があると考えます。また、人気の高い講座には調理室や茶室、陶芸窯など特殊な設備を必要とするものも多く、文化会館にはその設備がございません。集約・複合化と言えば聞こえは良いものの、実質的には現在の「アゼリア・カルチャーカレッジ」の機能も廃止しようというお考えなのではないでしょうか。池田市が掲げる、「価値を高め発信するまちづくり」「子どもと大人の未来を育てるまちづくり」「いきいきと暮らし続けられるまちづくり」を実現し、池田市が魅力あるまちとして市内外の方々に認識されるためには、教育・保険福祉とともに、生涯学習を含む文化環境も整っていることが必須条件です。特に若年層の人口増大や、高齢者の健康寿命を延ばし保健医療福祉予算の節減を期待するのであれば、生涯学習の機会が奪われることについては甚だ疑問に思います。	

文化会館でカルチャー講座を継続実施したとしても、今の計画では現状ほどの講座数を維持することは難しいと考えます。しかし、講師の中にはカルチャープラザの講座を主な生業としている方もおられますので、そのような方々の生活基盤を失うことにならないためにも、池田市からの対応が求められます。一方、カルチャープラザは講座の実施だけでなく、一般向けの施設貸出もおこなっており、文化会館と同様、発表会やコンサート、またその練習や会議でご利用いただいています。中には文化会館よりもカルチャープラザを好んで利用される方も多くおられ、両施設とも土日祝日を中心に高い稼働率で推移しています。また、カルチャープラザは単に貸館だけにとどまらず、地域コミュニティの活動の場ともなっており、高齢者等の交流の場としても重要な役割を担っており、カルチャープラザが廃止されると、その受け皿となる施設が不足することも予想されます。さらに、カルチャープラザは選挙投票会場としての役割を担っていますが、投票会場について、池田市はどのようにお考えなのでしょうか。文化会館に投票会場の機能を移行させた場合、文化会館は大規模催しのための控室として会議室等の小規模施設もまとめてご利用いただくケースが多く、選挙のために控室が使用できないとなれば、催し自体を延期・中止せざるを得ない事が考えられます。そうなりますと、半年、場合によってはそれ以上前から準備していた主催者・関係業者が被る金銭的損失は多大なものになり、池田市はその責を問われる可能性があると考えられます。なお、昨年夏に執行された参議院通常選挙では、直近まで投開票の日程が決まらず2週連続で土・日曜日を仮押さえせざるを得なかったため、一般のご利用が制限されるという事態が起きました。それに、選挙投票会場のため施設が使用できない可能性がある、と事前に分かっていたら、これまでご利用いただいていた大口の貸館利用のお客様が離れてしまうことも考えられ、文化会館の運営にとっても多大な損失が予想されます。以上のことから、生涯学習の場である「カルチャープラザ」を廃止するのであれば、それに相当する代替施設、もしくは、文化会館の延床面積の増床などをはかり、生涯学習機能を担うことが可能な施設・設備を確保し、文化環境の維持・発展に繋がる措置を考慮されますことを強く要望させてい

	<p>たきます。最後に、カルチャープラザに限らず、このような市民生活に密接に関わる重要な判断について市民または関係者（カルチャープラザの場合、講師や受講生）への説明、あるいは市民側から意見を述べる機会が十分であるとは言い難いと感じます。限られた条件でしか情報が得られず、殆どの市民が「気が付いたら〇〇が決まっていた」と感じるのではないのでしょうか。</p>	
39	<p>多世代交流施設を標榜するのであれば、例えば高齢者が若い世代や子ども達と共に活躍できる企画を想定しておかないと、建物や敷地内の設計仕様が適切なものにならないと考えます。旧敬老会館で活動されていたクラブが再び活動できるのかどうか、活動内容によって、床材、壁材、広さなどを考慮してほしい。クラブの代表者から声を聞いて頂きたい。そもそも、多世代交流施設という趣旨は市民の要望から出てきたものなのですか？昨年の説明会で配られた資料では、市民がふらっと立ち寄れるリビングのようなところ、という表現がありながら、図面では、建物が2つに分かれていて、各々使用趣旨が違うので交流の意味がよくわからない。建て替え、新設に当たり、エネルギー源を、どんな小規模でも再生エネルギーを作るモデルを。子ども世代が減っているので何とかいとめる、池田で子育ての一助になるようなアイデアを出しあってほしい。その為にも、近辺の若い世代からどんな所にしたいかアンケートなどを実施してはどうか？担当課の方々が、子育てサロンや支援の現場へ出向いて声を聞いたり、ヒントを得る等して下さればと思います。</p>	<p>多世代交流施設建設の事業化に至るまでに、住民ワークショップや住民説明会を実施し、そのなかで多世代の交流を求める意見が多くあり、検討の結果、老朽化した敬老会館、花園会館、旭丘会館を集約複合化した多世代交流施設として再整備することを決定しました。また、敬老会館の利用者団体や地区福祉委員会、子ども会の方たちなどからもご意見をいただき、これまでの敬老会館利用者も使えるようなシニア世代の活動や交流が行えるスペースを設けるほか、地域活動を行う貸館エリア、キッズルーム、ベビー休憩室、学習室、フリースペースなどを設け、家や学校・職場ではない第3の居場所、交流できる場所として、様々な方が気軽に利用できる施設を設計いたしました。再生可能エネルギーにつきましては、太陽光発電設備の導入を検討しましたが、太陽光パネルによる反射光の周辺に対する影響を考慮し断念いたしました。太陽光発電設備はありませんが、建物の省エネルギー化により、一次エネルギー消費量を50%以上削減した建物に与えられるZEB Readyの認証を取得予定です。</p>
40	<p>市民文化会館について、音楽・演劇・舞踊・映画・講演等々、幅広い表現方法ができる舞台と、観客と、双方が心地よい空間になってほしい。現在のイベントスペースやコンベンションホールは平場ですが、キャパとしては小ホールの役割を考えると、300人ぐらいの中ホールがほしいです。カルチャープラザの1階ホールは、音楽ホールとしては相応しくない。（響きがよくない）</p>	<p>市民文化会館につきましては、今後予定している大規模改修の検討にあたり、利用ニーズや施設の役割を踏まえながら、必要な機能やその規模について総合的に検討していくこととしております。いただいたご意見につきましては、今後の大規模改修に向けた検討の参考とさせていただきます。</p>

41	<p>私達はアゼリアカルチャーカレッジの大ホールを利用いたしております。大ホールの備品としてあります会議用机が重すぎて年配の人達が持ち運ぶのに大変苦勞しております。中央公民館大ホールの備品の様な軽くてキャスター付机を設置していただきたいと思います。現在、3か月6回使用させていただいており使用料1回当たり2,050円（税抜）ですが、出来れば1回当たり1,500円（税抜）にならないでしょうか。</p>	<p>備品の更新につきましては、財政状況を踏まえつつ、備品の老朽化の度合いなどを考慮し、優先順位を付けて計画的に対応しているところです。また、使用料につきましては、施設の維持管理に要する経費に対し、受益者負担の考え方を基本としつつ、施設の公共性を踏まえ、一定の公費負担を考慮した上で設定しております。</p>
42	<p>共同利用施設についてどこの施設も利用者の多い少ないがある様ですが、私の経験では管理運営委員会のやり方が統一されていないとか、管理人さんの一存で利用しにくい事があった。その事を知ってもらわないと、利用者が少ないから不要というように言われたくない。建てられた経緯として、伊丹空港の騒音対策として国から補助金が出たと聞いている。その役割は終わったかも知れないが、各所に共通している鍋、釜、食器、コンロと和室は今の時代、どんな大災害が起こるか分からないので大切な財産だと思う。歩いて10分以内の所に集まれる場所があるということを本当に大切にしたいと考えますが、3つを1つに統合するのも仕方ないのかも知れませんが、災害時にも役立つ場所を必ず守ってほしい。集約、複合化で市有地の売却という流れが見えてきますが、売らないで小規模の老人ホームを作って下さい。貯えや年金額が少ない高齢者が安心して暮らせるグループホームのような住まいが出来たらどんなに良いか。小規模でしたら地元の工務店に任せる事もできて、経済循環につながるのではないかと計画案の資料では跡地活用という言葉がよく使われているが、土地を売ってしまえば民間がのさばるだけです。</p>	<p>地域の会館や共同利用施設は地域に根ざした施設であり、防災や地域活動の拠点として重要な施設であると認識しており、再整備にあたっては最適な施設配置を計画的に進めてまいります。再編後の市有地につきましては、地域の活性化や財政健全化の観点を踏まえ、有効活用の方法を総合的に判断してまいります。</p>
43	<p>地域の公民館の存続を望みます。地域共生社会、ささえ合い共同体、育成と必要な資源です。町会、老人会、子供会や地域のイベント（祭、盆おどり等）の準備、ふれあいサロン等々の活動拠点です。高齢化が進み、徒歩で集まれる会場が必要です。御検討、宜しくお願いいたします。</p>	<p>地域の会館や共同利用施設は地域に根ざした施設であり、防災や地域活動の拠点として重要な施設であると認識しており、再整備にあたっては最適な施設配置を計画的に進めてまいります。</p>

44	<p>公共施設再整備事業計画案についてのパブリックコメントをお送りします。それぞれの会館の計画そのものについては、おおそ賛成なのですが、例えば、駅前南会館を再整備した場合の代替機能となるのは呉服会館などになるかと思えます。しかし、その呉服会館は、現在管理人不在のため休館となっています。直接は貴部門の管掌ではないかと思えますが、各会館を整備したものの管理人（管理組織）が不在ということの無いように担当部署と連携をとっていただければと思えます。例えば、1階を企業（デイサービスなど）に貸し出し、施設の管理を委託することや、管理人室を市のサテライトオフィスとして利用し、市職員の働き方改善の一施策とすることなども考えられるのでは無いでしょうか。なかなか住み込みとはいえ、現状の賃金で管理人の募集は厳しくなっていくかと思えます。賃金向上やシルバー人材の活用なども管理人機能の確保のために検討いただきたいことですが、一つの案として提案させていただきます。</p>	<p>ご指摘のとおり、共同利用施設の管理人の成り手は不足してきており、今後、建物の老朽化への対策とあわせて、運営の在り方などの課題についても対応していく必要があるものと認識しております。再整備にあたりましては、これらの課題を考慮しつつ、民間活力の導入なども視野に入れ、取り組んでまいります。</p>
45	<p>人口減少については、非正規雇用の増加による結婚・子育ての困難性の増加、労働分配率の低下による生活の困難性の増加、福祉施策の削減による現役世代への負担増などが一つの要因で、この克服が求められているが市の考えは。また人口減少に対する市の取組はどうなっているのか。</p>	<p>本市の取組といたしまして、第3期池田市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、4つの施策のテーマ（次世代につなぐ「希望」をかなえる・地域が躍動する「まち」をつくる・豊かな魅力で「ひと」をよびこむ・これからの時代の「しごと」をささえる）に沿って地方創生に関わる取組を推進しており、出生率の上昇や定住促進と社会増加を目指しているところです。</p>
46	<p>人口減少の推計はあくまでも推計であり、これまでも人口減少を抑える魅力ある市づくりが減少を抑える力となっていると考えるが、市民の利便性、市民サービスを減少させる今回の再整備事業計画は魅力ある市づくりと逆行するのではないか。</p>	<p>本市の人口は10万人程度を維持してきておりますが、将来の人口減少は避けられないものと考えております。施設の老朽化や厳しい財政状況および新たな行政ニーズなどに対応し、持続可能な市政運営と行政サービスの維持向上を実現するためには、将来を見据えた公共施設の再整備が必要となります。再整備にあたっては、単なる施設の削減ではなく、利便性の向上、地域の賑わいの創出、ニーズへの対応などを目指し、本市の魅力を高められるように取り組んでまいります。</p>

47	インフレ傾向と大手企業の高収益により国の財源も増えており、公共施設を維持する費用は国に要求すべきではないのか。	公共施設の多くは地方公共団体が設置・管理しているものであり、その整備や維持管理については、使用料収入などの受益者負担も適切に組み合わせながら、各自治体が主体的に責任を持って取り組むことが基本とされています。公共施設の再整備にあたっては、国の補助制度等を最大限活用しつつも、将来の財政負担を見据え、施設の集約・複合化や総量の適正化など、自らの責任において持続可能な公共施設の在り方を検討していく必要があると考えております。
48	全体の計画に係ることですが、施設の整備については、その施設は市民が長年にわたって活用するものであり、市債など長期に分散して負担をしていくべきものであると考えます。1966年～1984年に集中して整備されて施設については、すでに当初の整備費は市債等が償還済みと思われるので長期に分散して公共施設整備の負担余力はあるのではないかと思います。その点はどうなのでしょう。	本市の今ある施設全てに対して、建替や大規模改修を行い維持していくことは、財政的に困難な状況にあります。本計画に沿って計画的に事業を行い、財政負担の軽減と時代に応じた再整備を実施してまいります。
49	これも全体に係ることですが、今回の再整備計画で、すべて維持する想定での費用2,147億円として令和43年時点での約259億円の赤字、及び累積赤字286億円の根拠について教えてください。また総量適正化後の計画について令和43年時点で136億円の赤字、及び累積赤字147億円の累積赤字の根拠も同様に教えてください。またすべて市費として、計上しているのか、市債を発行するとしてその償還方法等、市の歳入予測と歳出予測についてもどのように計画されているのか、国・府からの交付金はないものとしているのか教えてください。	本市の今ある施設全てに対して、建替や大規模改修を行い、維持していった場合の費用を計算し、財政推計と照らし合わせて試算しました。総量適正化後の数値はこの試算結果を基に、削減量ごとに削減効果を試算し、令和43年時点で延床面積を30%削減した場合の数値を掲載しております。試算にあたっては、市債や交付金を考慮して計算しております。
50	全体的には、個々の施設について、その施設の必要性について住民の声をよく聞いてもらって、将来のあり方を考えるのはあるとは思いますが。しかし池田市は過疎地域になっているわけでもなく、自治体合併をして施設が重複しているわけでもなく、人口も10万人を維持し、これまで施設を計画的に設置してきていると考えておりますが、施設の延べ床面積を指標に30%以上を削減するというのは、個々の施設を見ても住民の利便性、住民サービスの観点からはあまりにもドラスチックな削減と感じます。国や府の公共施設に対する削減への誘導があるの	本市の人口は10万人程度を維持してきておりますが、将来の人口減少は避けられないものと考えております。施設の老朽化や厳しい財政状況および新たな行政ニーズなどに対応し、持続可能な市政運営と行政サービスの維持向上を実現するためには、将来を見据えた公共施設の再整備が必要となります。再整備にあたっては、単なる施設の削減ではなく、利便性の向上、地域の賑わいの創出、ニーズへの対応などを目指し、本市の魅力を高められるように取り組んでまいります。国においては「公共施設等総合管理計画」の策定を求め

	でしょうか。	るなど、将来を見据えた公共施設マネジメントの推進が示されており、本市もこうした考え方を踏まえつつ、目標を設定したものです。
51	<p>敬老会館が整備された時期から言うとも高齢化が進み、高齢者に向けた施設のニーズは高くなっていると考えますが、旭丘会館と花園会館を複合化後の多世代交流施設は延べ床面積比では63%と大幅に減少しており、多世代とするにはそのニーズに合致していないのではないか。花園会館と旭丘会館のある地域は起伏が多くあり、アクセスという面で住民の利便性及び緊急時の避難場所を多世代交流施設のみとするのは問題があるのではないか。また子ども会など公共的な組織の備品を置くという機能も共同利用施設は担っており、問題があるのではないか。</p>	<p>多世代交流施設につきましては、集約・複合化前の施設と比べ、延床面積は減少しておりますが、現在の利用状況や利用内容を踏まえ、諸室の配置や規模を整理するとともに、集約・複合化による空間の有効活用を図ることで、必要な機能を効率的に確保できているものと考えております。また、避難場所につきましては、地域の特性や周辺施設の状況を踏まえ、他の公共施設等との役割分担も含めて総合的に判断してまいります。共同利用施設に子ども会などの備品を保管することは、共同利用施設の本来の目的に即しておらず、今後は別の保管場所をご検討いただくこととなります。</p>
52	<p>共同利用施設については、他の自治体と比較して多く設置され、市民が身近に集える場所として他市にはない優位点であり、また災害時に管理人がおり、すぐ立ち上げられる避難場所となっており、可能な限り残すべきではないか。</p>	<p>地域の会館や共同利用施設は地域に根ざした施設であり、防災や地域活動の拠点として重要な施設であると認識しており、再整備にあたっては最適な施設配置を計画的に進めてまいります。</p>
53	<p>秦野会館は集約・複合化としているが、秦野住宅内への設置となると、地域での会館機能が失われるのではないかと。延べ床面積が0㎡となっているが具体的にどのようなものになるのか。</p>	<p>秦野会館については、共同利用施設としては廃止する予定であるため延床面積を0㎡と表記していますが、秦野住宅の建替えの中で、集会所機能を維持することを検討しています。</p>
54	<p>パブリックコメントの時期が年末年始で市民にとって取り組みにくい時期となっています。时期的なものも考えてほしい、また計画の決定、具体化にあたっては市民の声をよく吸い上げて実施していただきたい。</p>	<p>パブリックコメントの実施時期については、ご意見を踏まえ、今後、同様の計画策定等において検討してまいります。また、具体的に事業を進める段階においては、皆さまのご意見を伺いながら、検討を進めてまいります。</p>